

基本構想答申後の取組み等**令和 6 年 3 月 議会へ報告**

検討委員会からいただいた答申を御報告するとともに、市として答申に沿って取組みを進めていきたい旨をお知らせしました。

令和 6 年 5 月 協議開始の合意

ミップルビル所有者である株式会社阪急電鉄、ミップルビルの借受者で運営者である株式会社さとう及び宮津市の三者で、ミップルビル集約プランに関して協議を開始することを合意しました。

令和 6 年 6 月 基本計画策定に係る必要予算の可決

ミップルビル集約プランを具体化する基本計画の策定経費予算が 6 月議会で可決されました。

令和 6 年 8 月 職員研修会の実施

(一財)地域活性化センターシニアフェロー箕浦龍一氏をお招きし、「新庁舎をきっかけとして、どのように宮津市の発展につなげるか」をテーマに、これからの働き方やオフィスのあり方などを幹部職員が学びました。

令和 6 年 9 月 市庁舎整備に向けた市民報告会の開催

これまでの審議経過や答申内容、今後の取組み予定等について市民に報告しました。

日時 令和 6 年 9 月 12 日 (木)

場所 宮津市福祉・教育総合プラザ第一コミュニティルーム

説明者 市長、庁舎基本構想等検討委員会委員長、事務局

参加者 31 名

当日の説明内容について、市 HP で動画配信中。11 月広報でお知らせ。

基本構想答申において付言された課題の検討状況等

①現本館建物の今後のあり方

事例調査等は進めておりますが、正式にはミップル集約プランの実行が決定した段階で、検討に着手したいと考えております。

②島崎・浜町エリアの再開発議論

令和 6 年 7 月に島崎・浜町ウォーターフロントエリア活性化検討委員会を設置し、道の駅と公園のエリアを交流拡大ゾーンにしていく想定のもと、調査予算を 9 月議会で可決いただき、専門的な調査等に着手しております。(次ページ参照)

③買い物利便への配慮

株式会社さとう様から、「宮津市の将来人口の見通しなどを踏まえると、商圈人口も減少していくと予測しており、今後、特にファッション衣料の需要は厳しくなるものと思っている。こうした中、実用衣料（肌着・靴下などの必需品）及び生活用品を 1 階店舗に集約し、お客様がお買い回りしやすい売り場にしたいほうがよいと考えている」とのお考えも聞かせていただいております。これも含めて引き続き様々な方法を考えていきます。

④海が見える庁舎を生かした交流機能等

基本計画の検討において、具体化をしてまいりたいと考えています。